



令和 7 年度 富田中学校 学校づくりビジョン

教育目標 「確かに生きる」

【めざす学校の姿】

- 「確かに生きる力」を育むことのできる学校
- すべての人権が尊重され、安心して過ごせる学校

【めざす生徒の姿】

- 「確かに生きる」をそなえた生徒
- 互いに認め合い、支え合い、高め合える生徒

「確かに生きる」ための力

- 正しい生活習慣で過ごす力
- 社会や他者とつながる力
- 活用する力、伝える力
- 見通す力、行動・挑戦する力
- 調整する力、解決する力
- 気づく力、慮る（思いやる）力

I 授業を大切にせる学校

～生徒が主体的・対話的に学び、
問題解決能力を高める授業～

- 確かな学力の定着
- こころとからだの健全な育成
- よりよい未来社会を創造する力の育成

II 一人一人を大切にせる学校

- 自分も他者も大切にし、認め合い高め合える人権教育の実践
- 特別支援教育の理念を大切に、個々に応じた指導・支援の実践
- 生徒・教職員が安心・安全に過ごせる学校環境と実効性のある防災体制の整備

III 保護者や地域と協働し高め合う学校

- 互いに連携を深め、協働し高め合い、学校づくり・まちづくりの推進
- 保護者との双方向の情報共有
- 園・小との連携強化
- 地域等の教育資源を活用した教育活動の実施
- 防災教育を要とした地域活動への参画

「学校づくり三つの決意」〈令和7年度の具体的な取組内容〉

「※〇〇委員会」は、進捗状況を管理する校内のセクションを示す。

1 授業を大切にする学校

授業を中心とした「確かに生きる力」の基盤となる「力」の育成

(1) 確かな学力の定着 ※研修委員会

- ①授業公開を軸とした「主体的・対話的で深い学び」の実現及び「問題解決能力向上」のための授業づくり
- ②「全国学力・学習状況調査」等の結果分析に基づいた授業改善(教職員の資質・能力の向上)による基礎・基本の定着
- ③ICT機器を効果的に活用した教育活動の充実
- ④学習習慣の定着を意図した授業等における指導の工夫、家庭との連携
 - ◇見通しを持ち主体的に「学び」に取り組むための「めあて」「ふりかえり」の提示
 - ◇「園小中連携」による「学び」や、他教科等との関連を意識した指導内容・配列の工夫

(2) こころとからだの健全な育成 ※研修委員会、生徒指導委員会、学校保健委員会

- ①「健全な生活習慣」の定着
- ②社会や他者との関わりについての意識向上や規範意識の定着を目指した教育活動の実施
- ③多様な人権を尊重し、差別やいじめを許さない風土を育む「人権学習」の実施
- ④「確かに生きる」ための基盤となる道徳性を養う授業等の実施
- ⑤「朝の読書」の実施、各教科での図書室の活用、家庭との連携等による読書活動の充実
- ⑥保健体育の授業や学校行事における、運動意欲の向上、体力の増進、及び「食育」指導
- ⑦学校三師と連携した「学校保健委員会」における健康状況や生活実態の把握と分析、及び専門家による指導・助言の活用

(3) よりよい未来社会を創造する力の育成 ※企画委員会

- ①自分の将来を見据え、社会へ参画し貢献するためのキャリア教育の推進
- ②「育みたい力」を明確にした体験活動を組み込んだ授業や学校行事の実施

2 一人一人を大切にする学校

すべての人が、心も身体も安心・安全に過ごせる学校の実現

(1) 自分も他者も大切にし、認め合い高め合える人権教育の実践 ※人権教育推進委員会

(2) 特別支援教育の理念を大切にしたい個々に応じた生徒指導の実践 ※特別支援教育委員会

(3) 生徒・教職員が安心・安全に過ごせる環境と実効性のある防災体制の整備

※登校サポート委員会、安全委員会

- ①学校に関わるすべての人が「やりがい」を持って過ごせる環境づくり

3 保護者や地域と協働し高め合う学校

地域や社会に開かれた教育課程・学校の実現 ※企画委員会

(1) 保護者との双方向の情報共有

- ①学校公開、学校・学年だより、ホームページ等による教育活動の積極的な発信
- ②保護者の考えや意見を受け止める場や、相互に対話する場の設定

(2) 園・小学校との連携強化

(3) 地域等の教育資源を活用した教育活動の実施

- ①コミュニティスクールの効果的な運営と活用
- ②地域との連携・協働の推進と、地域の伝統や行事を軸にした学校づくり・まちづくり

(4) 防災教育を要とした地域活動への参画